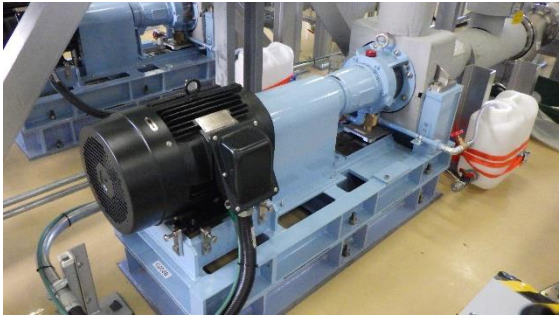
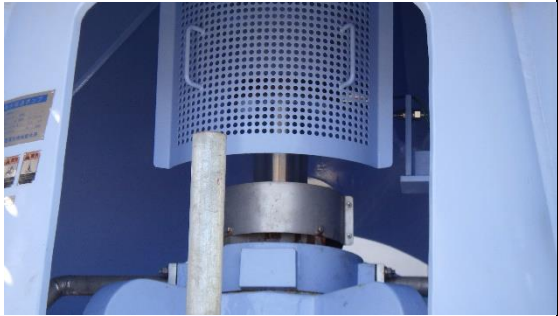



ALPS 処理水希釈放出設備 現地確認結果 報告書(概要)

確認年月日	令和5年10月12日(木)	確認目的	ALPS 処理水第2回放出の状況 (放出8日目)	
確認箇所	K4タンクエリア、多核種移送設備建屋、5・6号機敷地護岸ヤード			
確認設備	<input checked="" type="checkbox"/> 測定・確認用設備	<input checked="" type="checkbox"/> 移送設備	<input checked="" type="checkbox"/> 希釈設備	<input type="checkbox"/> その他
確認結果	<p>第2回目の多核種除去設備等処理水(以下、「ALPS 処理水」という。)の放出が、測定・確認用タンクC群を対象に、10月5日から実施されていることから、前回に引き続き、ALPS 処理水希釈放出設備の状況を確認するとともに、ALPS 処理水移送ポンプ(B)のストレーナ清掃作業の状況を確認した。(前回確認日:令和5年10月10日)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ K4タンクエリアを確認した結果、弁や配管からの漏えいは認められなかった。</li> <li>・ 稼働中の処理水移送ポンプ(B)、海水移送ポンプ(B)及び(C)について、異音の発生等の異常は認められなかった。(写真1)</li> <li>・ 前回のストレーナ※清掃後、処理水移送ポンプ(B)の吸込圧力の低下が確認されたことから、再びストレーナの清掃作業が行われた。(写真2)</li> <li>・ ストレーナ清掃作業により、スクリーンの付着物(粒子状のサビのような物質)が回収され、処理水移送ポンプ(B)の吸込圧力は回復した。</li> </ul> <p>※ストレーナ:ごみ、異物をスクリーン(ろ過用の金網)を通して除去するための配管部品。本構成ではポンプに異物が入るのを防ぐために設置されている。</p>			
				
	<p>(写真1-1) 処理水移送ポンプ(B)の状況</p>		<p>(写真1-2) 海水移送ポンプ(B)の状況</p>	
				
<p>(写真2) 処理水移送ポンプ(B)のY型ストレーナの状況</p>				